

○ウエルシア・横浜薬科大学講演会の様子と生徒の感想



☆講演会を聴講した生徒からウエルシアの方へのお礼と感想

3年 H.H さん

拝啓 高橋 様

本日はお忙しいなか本校までご来校いただき、ウエルシア薬局の説明をご担当頂きまして厚く御礼申し上げます。最近経営が右肩上がりのウエルシア薬局と就職について分かりやすく丁寧に説明していただきとても参考になりました。

私は薬剤師を目指しており、調剤併設薬局に勤める薬剤師の仕事に処方箋医薬品の取り扱いは元よりカウンセリングや、在宅介護、果ては高齢化問題など多くの事柄を通じ社会、地域へ貢献しているという事を初めて知りました。そのためにコミュニティースペースカフェの開設など地域住民の関わりの方を大事にしていることがよく分かりました。

また、災害時に備えてモバイルファーマシーを用意するなどの緊急時の対応にも備えているというのもウエルシアのある地域の住民としては嬉しく思いました。

最後に質問があるのですが、高橋様は東京薬科大学を出ていて薬剤師であるとおっしゃっていましたが、なぜ研究者ではなく、本日のような総合職に就いているのでしょうか。教えていただくと幸いです。

貴重な職業についてのお話を聞くことができとても興味深かったです。

敬具

3年 S.E さん

本日はウエルシア薬局のことについてご説明いただきありがとうございました。本日のお話で特に印象に残ったことは郊外店舗に力を注いでいるということです。先日現代社会の授業で売り上げを伸ばしている薬局という話題が出るがありました。その際にウエルシア薬局様の名前が上がり、郊外店舗の利点である車で来客ができるため他の人との接触を避けられるという利点があると思いました。世界で高齢者比率が一番高い日本にとって食べものや栄養剤を使った病気の予防が家の近くにならなからといった抵抗がなく受けられる郊外店舗にとっても魅力を感じました。

経済的な視点から説明していただいたことに、関心を持ちました。私はよくウエルシア薬局で買い物をしますが、食品やエナジードリンクなどを買うために利用しています。本日のお話でもあったように、深夜まで営業していることによって、いつでも薬剤についての相談ができることが利点ですが、夜遅くまで仕事をしている人の食品を買う場所にもなっていると思いました。薬だけでなく、食品も売ることによって多くの人のニーズにも応えられるような場所になっていると感じました。

本日はありがとうございました。



3年 K.Yさん

本日はお忙しい中、私たちのために講演会を開いてくださりありがとうございました。

今回の講演でウエルシアとはどのような企業なのか、また私は薬学系の進路を志望しているので将来どのような場所で働くのか、その一例を見ることができてとてもためになりました。

私の認識では、ドラッグストアは本来薬やシャンプーなどを売ってお店というものでしたが、今回のお話を聞いて、私が考えていたよりも地域や人々の生活を支えてくれていることを知り興味が湧きました。

特に地域や社会への貢献活動に関しては、「ドラッグストアがそこまでするのか」と思うくらいに貢献活動をしていて、感激しました。WEBサイトを閲覧させていただいたところ、環境保全のための取り組みも多くされていることを知って、企業の責任というものをしっかり遂行されているのだなと思いました。

医療系の会社であるということもあってか高齢者への対策が多いことにも驚きました。特に驚いたのは、全店舗にオストメイトトイレを設置するという取り組みです。オストメイトトイレがあることで人工膀胱や人工肛門の方にまで配慮できるのはさすがドラッグストアだなと思いました。

私は薬膳を作っているので食事の大切さをよく理解しています。そのため、ウエルシアのような大きな企業が作ってくれる健康食品は安心して食べられるのでとてもいいと思います。「食事は薬のうち」という言葉がありますが、本日おっしゃっていたように、社会全体で病気を予防していくには健康的な食品を食べることが一番だと思います。社会全体の健康水準を上げるために、健康食品のバリエーションを増やしていただけるとありがたいです。

本日は本当に素敵な講演会をありがとうございました。今回の話をもとに将来のイメージを膨らませながら受験のモチベーションにしていきたいと思います。